

10月

桑名市ボランティア通信

色彩あふれる紅葉の美しさに、心弾む季節となりましたね。
コロナウイルスは未だ収束しない中、皆さま、如何お過ごしでしょうか。
まだまだ不安な日々が続きますが、今回も皆さまにフレッシュな情報いっぱい
の、ボランティア通信 10月号を発報します！

スタート！ボランティアPR掲示板！

- ・ボランティアの皆さんの活動や魅力を地域に向けて発信する場です。
- ・社協（ボラセン）HPに掲載されている「PRカード」をダウンロードし、ボランティアさん思い思いで作成し、ボラセンまでお送りください。

※できるだけメールにて送付をお願いします。



現在募集中のボランティア情報

○行事（障がい者）支援ボランティア募集しています。

依頼者：三重県障害者フライングディスク協会

内容：障がい者フライングディスク競技大会運営協力並びに競技補助員

※障がいのある選手がフライングディスク競技を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、仲間同士の親交を深め、社会参加の推進に寄与することを目的に実施します。

障がい児・者と触れ合う機会となると思います。

会場：朝日ガスエナジー東員スタジアム（員弁郡東員町大字北大社 323）

日時：令和2年11月14日（土） 8:00～16:00（雨天決行です）

募集人数：5～10名

募集締め切り：10月31日迄

○学習支援ボランティアさん募集しています。

依頼者：子ども学習会こだま

内容：中学生向けの学習支援。特に数学を教えていただける方、大歓迎！

場所：総合福祉会館（桑名市常盤町5-1） 日時：毎週月曜日 18:00～20:00

募集人数：1名

8月よりボランティアセンターのメールアドレスが変更になりました。ボランティアセンターより何もメールが届かないという方はお手数ですが、お名前をご記入の上、メールにてご連絡ください。Eメール：chiiki@kuwana-shakyo.com



コロナに
負けるな!

ボランティア活動紹介



子ども食堂による 子育て家庭支援のための無料食品配布会やっています!

子ども食堂や地域食堂が桑名市には9か所あり、コロナ禍の中で必要な支援をお届けしたいという思いで、一人親家庭など支援の必要な方々へ、各子ども食堂がそれぞれ食料支援を行っています。感染予防のため時間予約制で混雑を避ける為入れ替わりで案内するなど、細心の感染対策を行いながらの開催です。企業や地域の方の寄付などの支援により活動されています。ご寄付などのご興味がある方はお近くの子ども食堂をご紹介しますのでボランティアセンターまでご連絡ください。



「日本語教室・国際交流サロン」開催中!

言葉の壁により孤独になったり、仕事や日常生活で悩める方、普段なかなか日本人と話す機会がなくてもっと日本人と話をしたいと思っている方などのために「交流サロンほっと」があります。

ソーシャルディスタンスを確保しフェースシールドなどを着用しながらサロンを再開しました。学習支援の場、交流の場、生活相談の場としてなくてはならないサロンとなっています。現在、新しいスタッフのメンバーを募集しています。

日本語に関心のある方初心者大歓迎です!是非ご連絡ください。

《連絡先》ボランティアグループ
交流サロンほっと 代表 水谷典明 TEL:070-5257-2291



≡ Irie Life ≡

ボランティアグループ

乳がん患者会 アイリーライフ



はじめまして。「乳がん患者会 Irie life (アイリーライフ)」代表伊藤めぐみです。

自分が40歳の時、乳がんと診断され治療したのち「同じ境遇の方々と集まりお話がしたい」と思い、このような場所を作らせていただき丸2年が過ぎました。このコロナ禍の中以前の様にはいきませんが3密には十分気を付けながら一緒に運動をしたり、お食事をしたり仲間との交流を再開、お話ができる場「メディカルカフェ」を社会福祉会館をお借りしまして毎週水曜日、開催しております。

そして今月10月は「ピンクリボン月間」です。「乳がんについて知り、考えるきっかけ」を意味するシンボルマークとなり、毎年10月になると様々な企業などがピンクリボン活動をされています。

いつかこの桑名市のどこかを10月にピンク色に染めることができるといいな。と夢を抱き今後も必要な方へ必要な情報をお届けできるように全力で活動に取り組んでまいりますので応援、そしてご協力いただけますよう宜しくお願い致します。

また、厚労省からも認可いただいております体の傷を気にせず入浴ができる「入浴着」をご理解していただけるようにポスター掲示へのご理解ご協力もいただいております。楽しく家族で行けていたお風呂屋さんに諦めずまた行っていただきたいです。詳しくは、アイリーライフまでご連絡くださいませ。大切な家族を守るためにもまずは乳がんを正しく知っていただきたいと思っております。

【お問い合わせ】

Irielife アイリーライフ
irielif987@gmail.com

